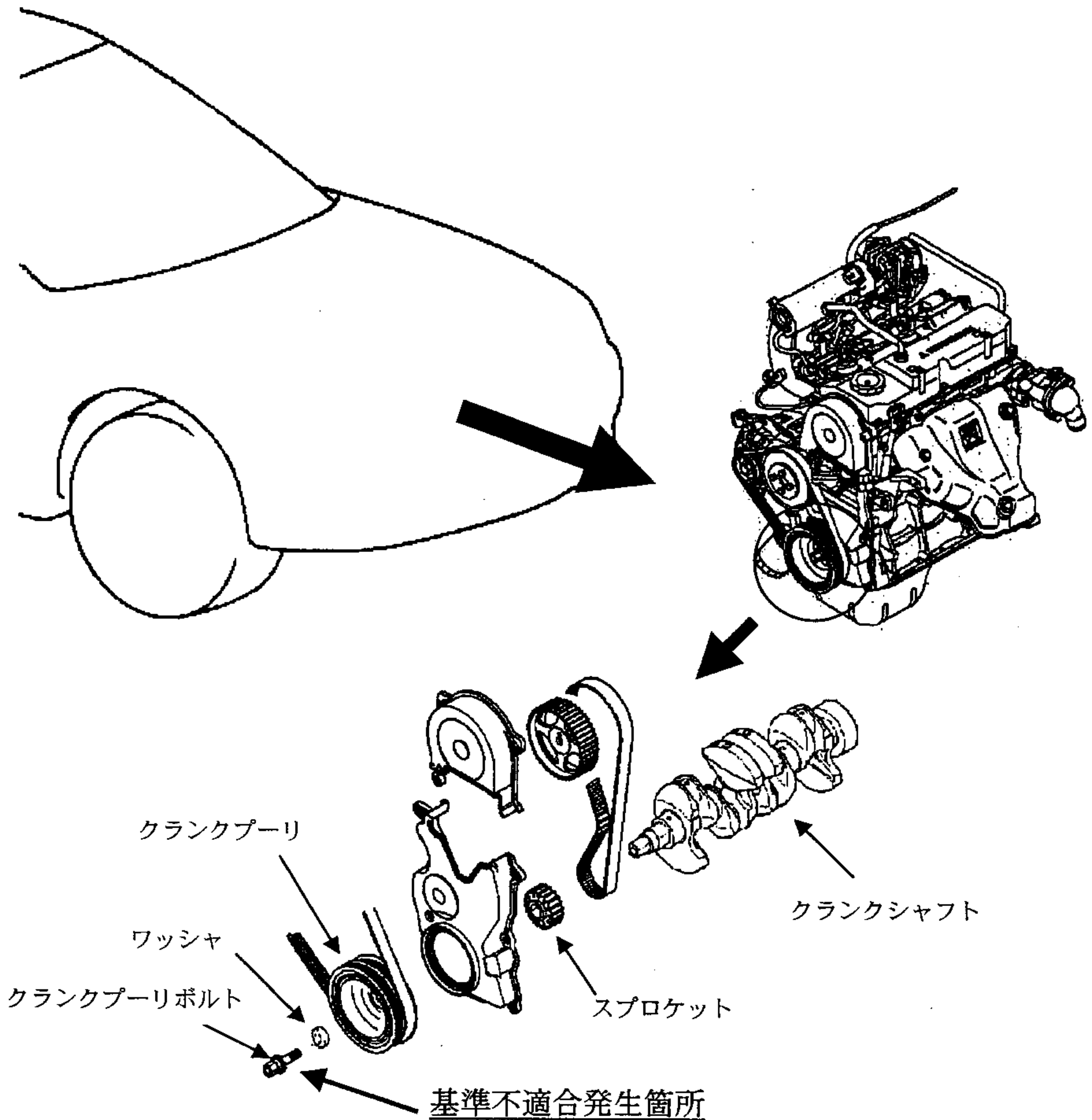


改善箇所説明図



原動機において、クランクプーリをクランクシャフトに固定するボルトにオイルの塗布が適切に行われていなかったため、締付け力が不足しているものがあり、その状態で使用を続けると、当該ボルトが弛み、異音が発生し、最悪の場合、補機駆動用クランクプーリが空転し、発電機及びパワーステアリング用油圧ポンプが作動しなくなり、充電警告灯が点灯するとともに、ハンドルの操作力が増大するおそれがある。

改善の内容

- ① 全車両、クランクプーリボルトの弛みを点検し、弛みのあるものについてはクランクプーリボルト、ワッシャ、クランクプーリ及びスプロケットを点検し、損傷のあるものについては良品と交換する。
- ② 全車両、クランクプーリボルトを増し締めする。

識別：エンジンルームの銘板の右側に白または黄色のペイントを塗布する。